

第7回淀川部会検討会(2003.8.2開催)結果報告

2003.8.6 庶務発信

開催日時:2003年8月2日(土) 13:30~17:20

場 所:京都市リサーチパーク 東地区1号館 4階 AV会議室

参加者数:委員15名、他部会委員2名

1 決定事項

- ・委員のみの部会検討会を8月22日(金)13:30~17:00に行う。
- ・部会としての意見とりまとめに向け、以前の検討会にて決めた班分けを一部統合し、以下の通り再編成した。また、各班の班長も決定した。

木津川、川上ダム関連:原田委員、大手委員、川上委員、谷田委員、榊屋委員

桂川関連:渡辺委員、塚本委員、田中委員、田村委員、和田委員

宇治川、瀬田川、天ヶ瀬ダム、大戸川ダム関連:

今本委員、田中(真)委員、寺田委員、榊屋委員、山本委員、和田委員、(寺川委員)

淀川本川関連:有馬委員、荻野委員、小竹委員、紀平委員、楨村委員、(細川委員)

注1)下線の委員は班長

注2)()内は6/7の部会検討会に他部会より参加された委員

- ・各班の班長は、8月18日(月)までにとりまとめ案を庶務へ提出する。
- ・次回の部会検討会(8/7)には河川管理者に出席を依頼する。

2 検討内容

委員会、他部会の状況報告および情報共有

庶務より、資料1「委員会および各部会の状況(提言とりまとめ以降)」をもとに、委員会及び他部会の活動状況等について報告が行われた。

説明資料(第2稿) 具体的な整備内容シートについての意見交換

部会長からの提案により、まだ議論できてない検討内容について、委員が重要と思う項目から議論を行った。主に「天ヶ瀬ダム、搭の島地区の一連の開発について」(1500m³/sの必要性とそのため整備の妥当性等)、「維持流量」(流量に関する考え方等)、「魚道」(連続性がどの程度回復できるのか、機能するための方策等)等について意見交換が行われた。

次回部会の内容および今後の予定について

次回淀川部会検討会(8/7)では引き続き議論を行う。河川管理者にも出席頂き、今回提出頂いた資料や説明資料(第2稿)の内容に関して質問があればお答えしてもらおう。8月22日の検討会で「1 決定事項」で決定した4班のとりまとめ案をもとに議論を行い、8月26日の部会にて部会としての意見をとりまとめ、9月5日の委員会に提出する。

以上

このお知らせは委員の皆様にご会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」を参照下さい。